





参加者全員がビニール傘でアピールしながらパレード

# 第94回中央メーデーに1万5千人 青年部作成のデコ先頭に4年ぶりのパレード

5月1日(月)第94回中央メーデーを代々木公園で開催しました。4年ぶりのコロナ禍以前の規模での開催となりました。当日は、集会とその後青年部が作り上げたデコレーションを先頭に表参道を通り、外苑前までパレードをしました。当日の参加者は15000人、葛飾支部からは81人が参加しました。

第94回中央メーデーでは、「働くものの団結で生活と権利を守り、平和と民主主義、中立の日本をめざそう」を基本スローガンとして、「未だ終息しない新型コロナウイルス禍、ロシアのウクライナ侵略の影響を受けた世界的な物価高騰による実質賃金の低下が続き、格差と貧困の拡大、労働者の



団結ガンバロー

パレードは、表参道を通り、外苑前まで元気に行きました。

困窮と苦難の打破を、すべての働く仲間との連携の力で平和の実現と未来に向けて発展させていこう」とメーデー宣言が採択されました。会場参加者全員の団結ガンバローで集会は終了しました。

## デココンクール 奨励賞を受賞

その後、青年部が作り上げたデコレーション「ブラック企業を最速でぶっ壊せ」を先頭に、参加者全員がビニール傘を持ち、葛飾支部パレードをアピール。



ブラック企業を最速でぶっ壊せ

## 火災・地震共済加入促進月間 仲間同士の助け合いから始まった共済

6月22日(木)新加入者説明会を開催します。今年1月から6月までの間に加入した組合員が対象です。案内が届いた新加入した組合員さんは説明会に参加をお願いします。

## 新加入者説明会 参加して組合を知ろう

**どけん火災共済**

安い掛金 幅広い保障

火災なら 最高6,000万円 + 臨時費用15% (上限200万円)

自然災害なら 最高450万円 + 臨時費用15%

火災共済は、火災による被害に備えるだけでなく、自然災害や第三者加害行為、落雷・雷害など幅広い保障が受けられます。

●火災だけでなく、自然災害や第三者加害行為、落雷・雷害など幅広い保障が受けられます。

●火災共済の体制で申し込めば、火災共済だけでなく、地震共済も申し込めます。

●組合員の声を反映し、2020年4月から引換の掛金も5万円を上回る引換額に引き上げます。

---

**どけん地震共済**

被災時の生活再建に

地震・噴火が原因なら 最高1,200万円

地震が原因の火災被害は地震共済での保障となります。火災共済に加入している方は、地震共済にも加入しましょう。

●火災共済だけでなく、地震共済も申し込めます。

●火災共済だけでなく、地震共済も申し込めます。

東京土建 埼玉土建 千葉土建 神奈川土建 京建労

東京土建にも組合員であれば利用できる総合共済制度をはじめ、独自の共済制度の火災共済・地震共済、自動車共済などの各種共済制度があります。多くの組合員が加入することによって安定運営にもつながる共済制度のため、加入促進にも取り組んでいます。

多くのメリット

他社との比較を

火災・地震共済は加入促進期間中です。

・自主共済制度ならではの非常に安い掛け金を実現

・火災だけでなく、自然災害や第三者加害行為、落雷や漏水など幅広い保障(火災共済)

・全焼66%以上の焼損を全焼とする基準(火災共済)

・という多くのメリットがあるどけん火災共済のこの機会に他社との比較をしてみてください。また、現在加入していない、もしくは加入できる保険・共済をお探しの方は、ぜひこの機会にどけん火災共済の加入を検討して下さい。

# 憲法を活かし守る葛飾大宣伝

## 24団体182人 平和を訴える



新小岩駅頭での宣伝

「戦争を止めて平和を求めよう」と訴える人々。葛飾区全駅一斉に憲法をいかに守る葛飾大宣伝行動」を12時から12時45分まで合計24の団体、182人で行いました。同じ日、同じ時間に有明防災公園で憲法大集会が再開されたのですが、コロナ禍で集会が開催できないのなら地元の葛飾で地元住民に憲法の大切さを知ってもらうよう始まったこの宣伝は3回目を迎えました。憲法大集会へ行った方も多かったため、参加者は減ったのですが、駅を通る方には激励される方や平和を望む声に加え、「なにしているの?」と聞いてくる幼い子供に「戦争を止めて平和を求めよう」と話しているんだよ」と話してお母さんの姿もありました。わたしたち日本は平和憲法を持ち、戦争による唯一の被爆国です。平和を守る声を一番あげられるのです。そんな憲法の大切さを掲げて宣伝行動をしました。

【深谷書記次長】今年も憲法記念日に葛飾区全駅一斉に宣伝行動をいかに守る葛飾大宣伝行動」を12時から12時45分まで合計24の団体、182人で行いました。

# 石綿対策の規制が強化 今年10月から調査者による届出義務化

【深谷書記次長】建築物・工作物・船舶の解体工事、リフォーム・修繕などの改修工事に対する石綿対策の規制が強化され、2022年4月から、石綿含有物の事前調査結果の届け出が義務化。①延床面積80㎡以上の建築物解体工事、②請負金額が100万円以上の建築物改修工事、そして、2023年10月から「石綿含有建材調査者」による事前調査の義務化されました。

この建築物石綿含有建材調査者の資格は「2023年10月1日着工の工事」から必要となります。と言ったことは、2023年10月1日以前に行う事前調査についても、着工日が2023年10月1日以降の場合、建築物石綿含有建材調査者が事前調査を行う必要があります。今後は、「住民」や「事業者等」から有資格者の紹介対応も予想されます。現場作業者は当然のこと、住民に対しての健康被害や安全対策、事前調査や申請を含め

た具体的な対策が必要になります。これらの義務化に係る具体的な内容を共有するため、5月28日(日) けんせつプラザ東京で行われた石綿含有物建材調査者交流学習会に支部会館にて8事業所10名がWEBで参加。本部への直接参加とWEBでの参加を含めると総勢200名を超える仲間が集まりました。

講義は中央常任執行委員の川口さんから石綿関連法改正の要点と対策について、中央副執行委員長の渡辺さんからは調査した報告書作成をそれぞれ自らの事例を交えて説明。講師陣の熱心な講演や参加者からの積極的な質問が交わ

され、当初の2時間半の予定を50分オーバーする学習会でしたが、昨年の法改正により、義務化された報告書のやり方は建設業に従事する各事業所には大きな課題になっています。昨年11月にも支部でこの日講義された川口さん

を招いて学習会をしています。今回参加できなかった方でも開催の希望があれば、支部にお問い合わせください。東京土建では、現在、石綿含有物建材調査者講習をはじめ石綿に関する講習を随時開催・案内しています。この報告義務付けに伴い、石綿にかかわる講習が定員を超えた応募になる傾向があります。応募及び、ご不明な点は、支部事務所までご連絡ください。

# 算定基礎届の手続 提出忘れにご注意を

今年も6月中旬から下旬にかけて年金事務所から厚生年金をにかけている事業所へ「算定基礎届の案内」が届く時期になりました。毎年葛飾支部で手続きをしている事業所へ6月下旬ころにハガキでご案内をします。対象となる事業所は提出忘れのないようにご注意ください。

葛飾支部での算定基礎届受付は、左記日程です。必要書類をお持ちの上、お越しください。  
日時：7月3日(月)～7月21日(金) (土日祝日はお休み) 10～16時  
場所：支部会館

持ち物：①算定基礎届手続書類一式(年金事務所から郵送されたもの) ②源泉所得税の領収書(直近のもの) ③賃金台帳又は給与明細書と出勤簿(2022年7月から2023年6月までの1年分) ④会社の代表者印(丸印)とゴム印(横版) ⑤年会費の6,000円

# 保険証存続署名に協力を

## 7月までの取り組み

政府は、2024年秋に健康保険証を廃止すると表明しています。「いつでも、どこでも、だれでも」が医療を受けられることは、国民皆保険制度の大前提。マイナカードの取得は「任意」、資格確認書の発行も本人申請に基づく「任意」となれば、法律に基づく正当な資格を持った被保険者が、「申告漏れ」によって保険診療を受けられないという事態が生じかねません。

東京土建は東京土建国保及び、国民皆保険制度を守るためにも、「保険証交付の存続」を求める運動を進めていきますので、みなさんのご協力をお願いいたします。

# 納税者の権利を守ろう

2023年度税制改正大綱が昨年12月23日に閣議決定されました。この決定は、財務大臣令で「税理士等でない者が税務相談を行った場合の命令制度の創設等」が組み込まれ、これまで仲間の助け合いの二環として行ってきた納税の自主申告運動組合員が集まって、話し合い、相談し、助け合っ、営業と生活を守るための自主申告運動を阻害

する危険性をはらんでいきます。つまり、組合として仲間同士の助け合いとして毎年行っている確定申告相談会などの組合運動が、制限されかねない重大な問題となります。

納税者の権利を守る取り組みとして運動を重ねていきます。皆さんからの協力をお願いします。  
【現在取り組んでいる署名】  
○国保組合の育成・強化、保険証交付存続を求める60万人要請署名  
取り組み期間：5～7月  
目標：組織人員の2倍

# 税金をめぐる学習と運動を進めよう

## インボイス学習会 学習して備える

今年10月からインボイス制度が始まるようになっています。インボイス制度は、事業者にとって消費税の課税業者になるか、事業の縮小・廃業を迫られかねない制度であり、この制度による事務負担や税負担の増加は、小規模な事業者ほど重くなります。免

税だから関係ないでは済まされません。今の状況、制度そのものの知識を知り、備えるためにも学習会に参加をして対策できる知識を身につけましょう。※今回は、インボイス制度の事務手続きを含めた学習会になります。

日時：6月21日(水) 夜7時  
場所：葛飾支部会館3F大会議室  
申込：事前に支部へ連絡を

滞納による組合員の脱退基準が7月からコロナ前の基準に戻ります。

【滞納脱退による資格喪失】組合費及び土建国保料の納入について、新型コロナウィルスの感染拡大の影響を受けた場合に限り4カ月

の滞納まで緩和してきた滞納脱退処理を、今年7月より通常の2カ月滞納を脱退処理の基準に戻します。毎月の納入にご協力いただき、滞納のないようお願いいたします。

# 7月からコロナ前の滞納脱退基準に 2カ月滞納で脱退にご注意ください

# 後継者対策クルーズレク開催 142人が優雅なひと時を過ごす



クルーズ船を前に記念撮影

【後継者対策担当書記 日暮幹成】5月14日、後継者対策部主催「クルーズレク」を開催しました。参加者は合計142名でした。  
日の出桟橋からお台場を周って、羽田近辺で折り返す約二時間のランチクルーズは船内の一番大きい会場を貸切で行いました。プuffフェスタイルで好きなものを食べながら、あるいはお酒を嗜みながら、同じテーブル席同士で交流を深めたり、外の景色をデッキで眺めたりと優雅なひと時を過ごしました。  
途中からは抽選大会を行って、豪華景品を巡って大人も子供も大盛り上がり。見事あてた方々へは大きな歓声が上がっていました。  
参加者はみんな笑顔で、楽しかったと言ってくれました。次回行うレクレーションも、楽しい企画になるよう、後継者対策部員みんなで話合っていきます。



あいさつをする阿久津後継者対策部長

## 細田高砂・柴又 交流会 50人以上が集まり交流進む

【柴又分会担当 石井世惟也書記】5月20日(土) 韓国料理ぶた屋にて、細田高砂分会・柴又分会合同で若手交流会を開催しました。  
10代〜50代までの若手を中心に集まり、同じ建設業で働く仲間との交流を楽しみ細田高砂・柴又合同で50名以上集まりました。若手が集まっているということもあり、終始和やかな雰囲気でも盛り上がりました。  
初参加の方も多く、多くの組合員の方と交流を深めていきました。コロナの影響も徐々に薄れており、パーティーションなどもなく、組合員同士の距離もコロナ前のようになっているように思えます。秋にもまた開催予定です。



若手交流会に50人以上

## 新入学祝金 申請忘れずに

今年、小学校・中学校に入学をしたお子さんがいる組合員さんが対象です。申請すると、5000円の図書カードがもらえます。  
時効は1年間(来年3月まで)です。申請忘れがないように気をつけて下さい。



### 支部開催

フルハーネス特別教育

## 25人全員が合格

【技術対策担当 高橋書記】5月28日(日)に葛飾支部会館にてフルハーネス特別教育の講習会を開催しました。  
講師は芳井講師と加藤講師の2名、受講生は25名で全員フルハーネスの着用は2022年1月から義務化されて



フルハーネス

おり、今回は「現場から受講をするように求められているから支部で開催してほしい」という組合員さんの声に応え実施しました。講習では座学と実践を交えており、DVDの視聴を踏まえながらフルハーネスの使用法や法令関係について学習後、実際にフルハーネスを使用して二人一組のペアになりインストラクター側と実習生側のそれぞれ交代して指示と着用を体験していただきました。  
最後に理解度テストを行い全員が合格し、修了式を迎えました。

## 公式LINE登録しよう 南葛SCチケット情報も配信予定

葛飾支部公式LINEにはもう登録しましたか？  
登録すれば集団健診やイベント情報など組合の情報も定期的にご送られますヨ。  
今後は南葛SCのチケット情報も配信予定です。南葛SCホームゲームで、パートナーズ価格で販売される場合のリーグ戦のチケット情報です。詳細はLINEでの配信になります。  
登録をして組合の情報をゲットしよう！



## 熱中症注意の季節 こまめな水分補給を

初夏になり、暑い季節に突入です。日常生活に戻りつつあるとはいっても、新型コロナウイルスへの感染予防対策のため、マスクをする場面はまだ多いと思います。マスクをすることで、熱中症リスクも上がることが懸念されるため、注意しましょう。  
マスク着用が必須である



初夏になり、暑い季節に突入です。日常生活に戻りつつあるとはいっても、新型コロナウイルスへの感染予防対策のため、マスクをする場面はまだ多いと思います。マスクをすることで、熱中症リスクも上がることが懸念されるため、注意しましょう。  
マスク着用が必須である